

生命を維持する働き5
解答

年

組

名前

H27 8 (3)

レポートの続き

課題Ⅱ

ほかの種類魚でも、えらぶたの開閉回数は、水温が高くなると増えるのだろうか。

【方法】

フナとナマズをそれぞれ3匹用意し、課題Ⅰと同様に実験を行い、課題Ⅰのハゼの【結果】と比較する。

【結果】

表2

水温	10℃	15℃	20℃	25℃
ハゼ	8	17	32	43
フナ	36	42	52	57
ナマズ	28	32	44	65

※ 数値はそれぞれ3匹の平均値

【考察】

【結果】の表2から、水温が10℃から25℃の範囲では、同じ水温でも、魚の種類によってえらぶたの開閉回数は異なると考えられる。

(3) 【考察】は、課題Ⅱに対して適切とはいえません。課題Ⅱに対して適切な【考察】となるように、下線部を書き直しなさい。

(例)

- ・フナと（や）ナマズのえらぶたの開閉回数は、水温が高くなると増える。
- ・ハゼだけでなく、フナと（や）ナマズのえらぶたの開閉回数は、水温が高くなると増える。
- ・どんな（どの、すべての）種類の魚でもえらぶたの開閉回数は、水温が高くなると増える。
- ・水温が高くなると、えらぶたの開閉回数は増える。